

トイレは当面どうしたらよいか？

■汚水による被害の恐れ

東日本大震災では、配管・排水管の損傷に気づかずに上層階の住民がトイレを使用して汚水を流したことで、下層階で溢れ出して大きな被害になったケースが多数発生しています。

大地震後は、**トイレは使えない**と思ってください。 自主防災会では、可能な限り早く排水管損傷の有無の確認を行い適切な告知に努めますが、全棟の配水管の確認には、相当の日数が掛かるものをご理解ください。

■停電時はトイレは使えない

停電時は、断水するのでトイレは使えません。

また、送電が復活して給水ができるようになって、階下の排水管に異常がないことが確認された後に始めて汚水を流すようにしてください。

■簡易トイレを使用する

当分の間は、自主防災会が配布した「簡易トイレ」を使用してください。

自主防災会で配布した簡易トイレ
メーカー： ケンユー
価格： ネット通販で約5,000円



■簡易トイレ用品を備蓄しましょう

①凝固剤の例

非常用トイレ凝固剤 ダブルパワー 抗菌・消臭成分ゼオレット®
入り 約50回分 価格： ネット通販で約1,400円

②厚手の黒色のゴミ袋

専用の汚物袋も市販されていますが高価なので、スーパーで45リットルの厚手の黒色ゴミ袋を購入すれば代替できます。



以 上

作成年月日： 2017年5月7日